

「Visit 胆振」開催報告書

2019年8月5日

北海道 IYEO

平中 沙也香

【日程】

2019年7月20日（土）

- 12:00 札幌市民防災センター見学・体験
- 14:10 札幌駅から洞爺湖温泉へバス乗車
- 17:00 洞爺湖温泉到着・ゆとりろ洞爺湖チェックイン
- 17:15 「あつま TALK」準備
(打ち合わせ、プレゼントするお菓子セット作り)
- 18:30 洞爺湖温泉周辺散策
- 19:00 サマーフェスタ 2019 in 洞爺湖（お祭り）
- 20:45 洞爺湖温泉 花火大会鑑賞
- 22:00 ゆとりろ洞爺湖 温泉
- 23:30 参加者交流・最終打ち合わせ



2019年7月21日（日）

- 7:00 朝食
- 8:00 第一陣 出発→食材買い出し→イベント告知
- 8:20 第二陣 出発→JR 洞爺駅へ（途中、噴火口鑑賞）
- 9:00 第二陣 レンタカーにて出発→厚真町にてイベント告知
- 10:45 ナイトサパー徳永 会場準備
- 11:30 「あつま TALK」開催
- 13:00 ナイトサパー徳永 オーナー下司様より北海道胆振東部地震にまつわるプレゼン
- 14:00 「あつま TALK」終了
- 15:00 片付け終了・厚真町散策へ出発
- 15:20 旧畑島家邸（パン屋 此方）、ハスカップ畑散策
- 15:50 momo Café 訪問
- 16:20 厚真町出発
- 16:50 安平町 道の駅あびら D51 ステーション
- 19:30 札幌駅 帰着



【参加者】合計7名

一般 3名

（日本人：千葉県在住、北海道苫小牧市在住、外国人：札幌市在住オーストラリア籍）

北海道 IYEO 4名

（H26 韓国 本間 麻友、H30SWY 秋保 沙央里、H30SWY 三浦 舞子、H28SWY 平中 沙也香）

【開催のねらい】

平成30年9月6日に発生した「北海道胆振東部地震」への復興支援活動の一環として、胆振を訪問し、被災地の人たちに少しでも元気になっていただけるようなイベントを開催することで、心のケアを中心とした支援を行うスタディツアーとする。防災センターにも訪問し、体験学習などを取り入れることで、災害・防災に対する知識を身に付けることも一つの目的とする。

【参加者からの意見】

① 防災センターについて（学んだこと・感想）

- ・胆振東部地震の際に、地震速報を聞いた割合が4.4%だった事。予想以上の低さに驚きました。
- ・実体験することで万が一の時どうすればいいか考える良いきっかけになった。特に煙からの避難体験は、想像以上に煙を吸わないように逃げる大変さを知り、怖かった。身をもって災害怖さを体験でき勉強になった。
- ・暴風体験では、予想以上に身動きが取れず、自分の無力さを感じました。実際の暴風だと、あちこちから物が飛んでくる可能性もあるので、より安全の確保に意識を向けなければと思いました。

② 洞爺湖温泉について

- ・バス停から宿までの移動距離・宿からの景色・温泉・食事・花火大会等のどれをとっても最高でした♪
- ・“School trip” is a lot of fun, Toyako is super peaceful and beautiful, can never get enough of it.

③ 厚真町でのイベントについて

- ・突然のイベント案内にも関わらず、町民の方々が親切にお話を聞いてくださり好印象でした。事前の広報を新聞の折り込みや地域コミュニティへの張り紙など工夫し早めにお知らせする事でより幅広い世代の沢山の方とお話し出来るのではと思いました。今後のイベント広報に活用したいです。
- ・イベントも去ることながら、まずは厚真町の現状を知ることができて良かったです。また、下司さんの地震のお話は、当時の様子や今後同じような地震が起きた場合にもとてもためになるなと思いました。
- ・It's a nice little town with many lovely people over there, very sad to see what earthquakes can do

④ 全体を通しての意見、感想、よかった点、改善点

- ・2日間で幅広く活動できて楽しかった。初めて会うメンバーとこんなに楽しめたことが嬉しい。イベントは前々から告知できれば人が集まったかもしれないが、距離もあるため中々難しいと感じた。
- ・It's a very unique experience for me, would like to take parts in more similar events in the future if possible. The Atsuma town event can have a better attendance.

今回の開催にあたり、北海道胆振東部地震への災害支援金の支給、ならびに、チャレンジファンドを活用させていただき、大変ありがとうございました。また、千葉県での全国大会でも数多くの参加者の皆様から募金を頂き、本当にありがとうございました。今回は、イベントの参加人数が少なかったことが最大の反省点でございますが、告知の方法や時期については、来年度以降に反省を生かし、より早い告知、告知方法の工夫を行うことで、年々参加者を増やしていきたいと思っております。